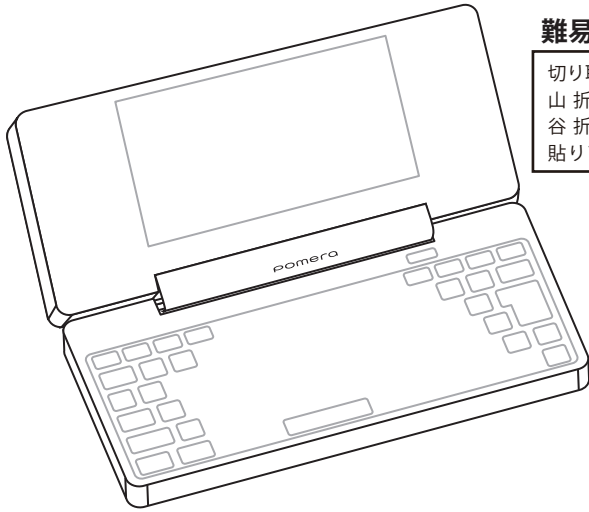


# 「ポメラ」組み立て説明書

KING JIM



難易度 ★★★★★

切り取り線	—————
山折り線	- - - - -
谷折り線	· · · · ·
貼りアタリ	.....

## ●ペーパークラフトの作り方

1. 切り抜く前にインクの出なくなったボールペンなどで折り線をなぞって折リスジを付けます。
2. 切り取り線で各パーツを切り抜きます。
3. 先に各パーツの山折り・谷折りに折りぐせを付けておきます。

## ●道具

カッター、定規、のり(または接着剤)、使用済みのボールペン(または鉄筆)、爪楊枝、ピンセットなど。

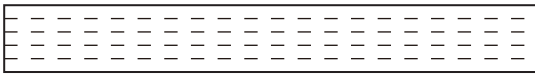
## 〈ご注意〉

接着剤やカッター、ピンセットなど、危険と思われる道具や材料の取り扱いには十分に注意してください。

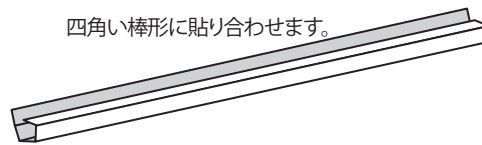
※ペーパークラフトを作成される場合には、市販のペーパークラフト用紙等厚手の紙をお使い下さい。

## 1 軸を作ります。

軸



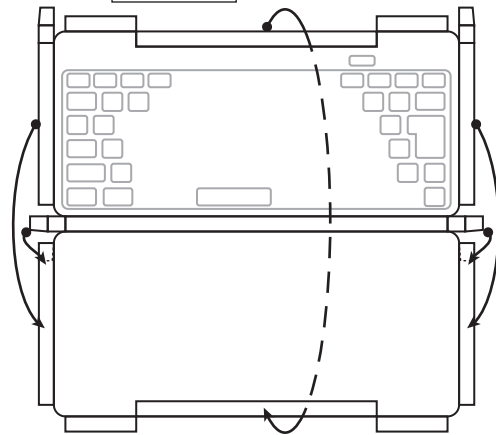
四角い棒形に貼り合わせます。



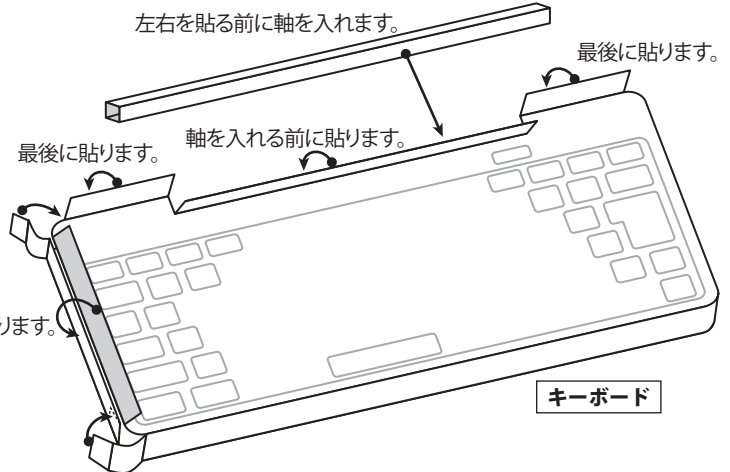
軸

## 2 キーボードを作ります。

キーボード



左右を貼る前に軸を入れます。



最後に貼ります。

被せて貼ります。

最後に貼ります。

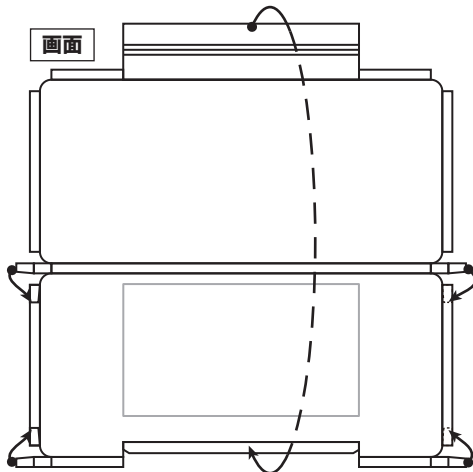
軸を入れる前に貼ります。

角が丸くなるように貼ります。

キーボード

## 3 画面を作ります。

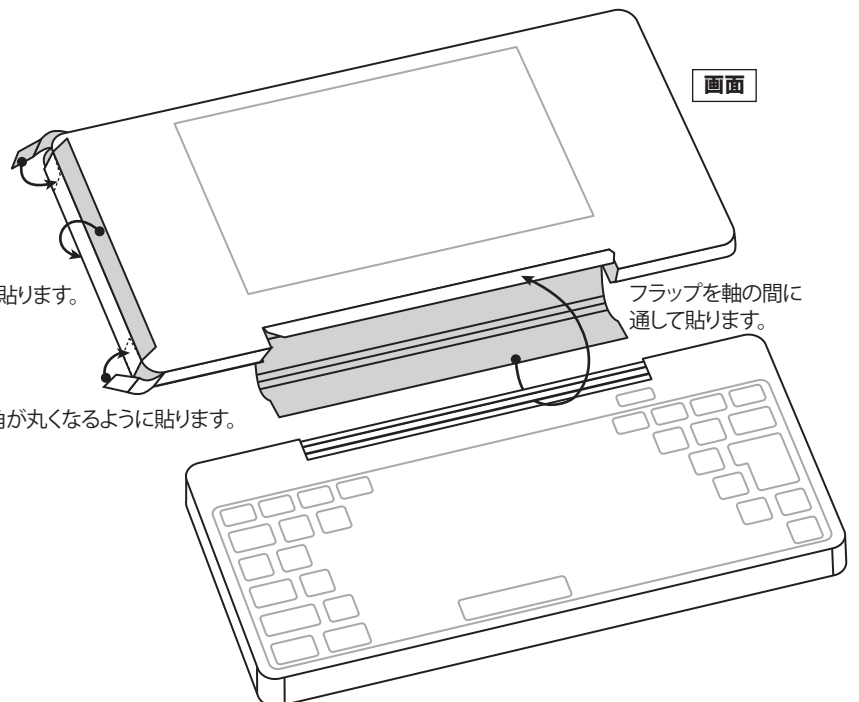
画面



被せて貼ります。

角が丸くなるように貼ります。

画面



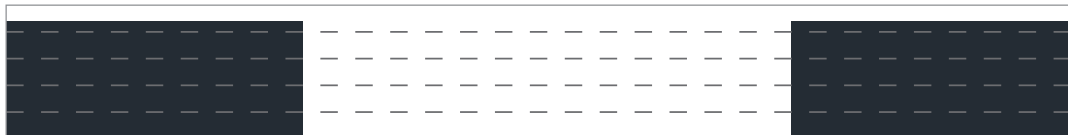
フラップを軸の間に通して貼ります。

## 4 画面とキーボードを組み合わせます。



切り取り線 \_\_\_\_\_  
 山折り線 - - - - -  
 谷折り線 - · - · - · -  
 貼りアタリ ·········

軸



キーボード



切り取り線	—————
山折り線	- - - - -
谷折り線	- · - · - ·
貼りアタリ	·····

画面



すべては、「文字を打つ」最高のツールとなるために——

「ポメラ」は、パソコンのようにWebの閲覧も、画像の表示もできません。機能はただ1つ、「文字を打つ」だけ。集中して文章を作成する時に、Webや画像を見る必要はありません。無駄な機能はそぎ落とし、必要な機能だけを残して洗練する。こうして「ポメラ」は文章を作成するためのツールとして生み出され、進化し続けてきました。

文字を打つ時に1番大切なこと。それは文字変換と編集機能です。新しい「ポメラ」は日本語入力システム「ATOK」を大幅に強化。従来機と比べ、語彙数を約3倍にまで増やしました。また、意図した文字へと正しく変換できるよう、パソコン版の「ATOK」と同等の高性能変換エンジンを搭載し、ストレスのない文字入力を実現しています。

テキスト編集機能では「アウトライン」機能を新搭載。見出しをつけて文章を作成できるようになり、長文作成時の強い味方となります。また、2つのアイコンを同時に開きながら編集できる「比較」機能も、画面サイズが大きくなったことでさらに使いやすくなりました。

文章を書くすべての人へ。さらなる進化を遂げた、新しい「ポメラ」の誕生です。